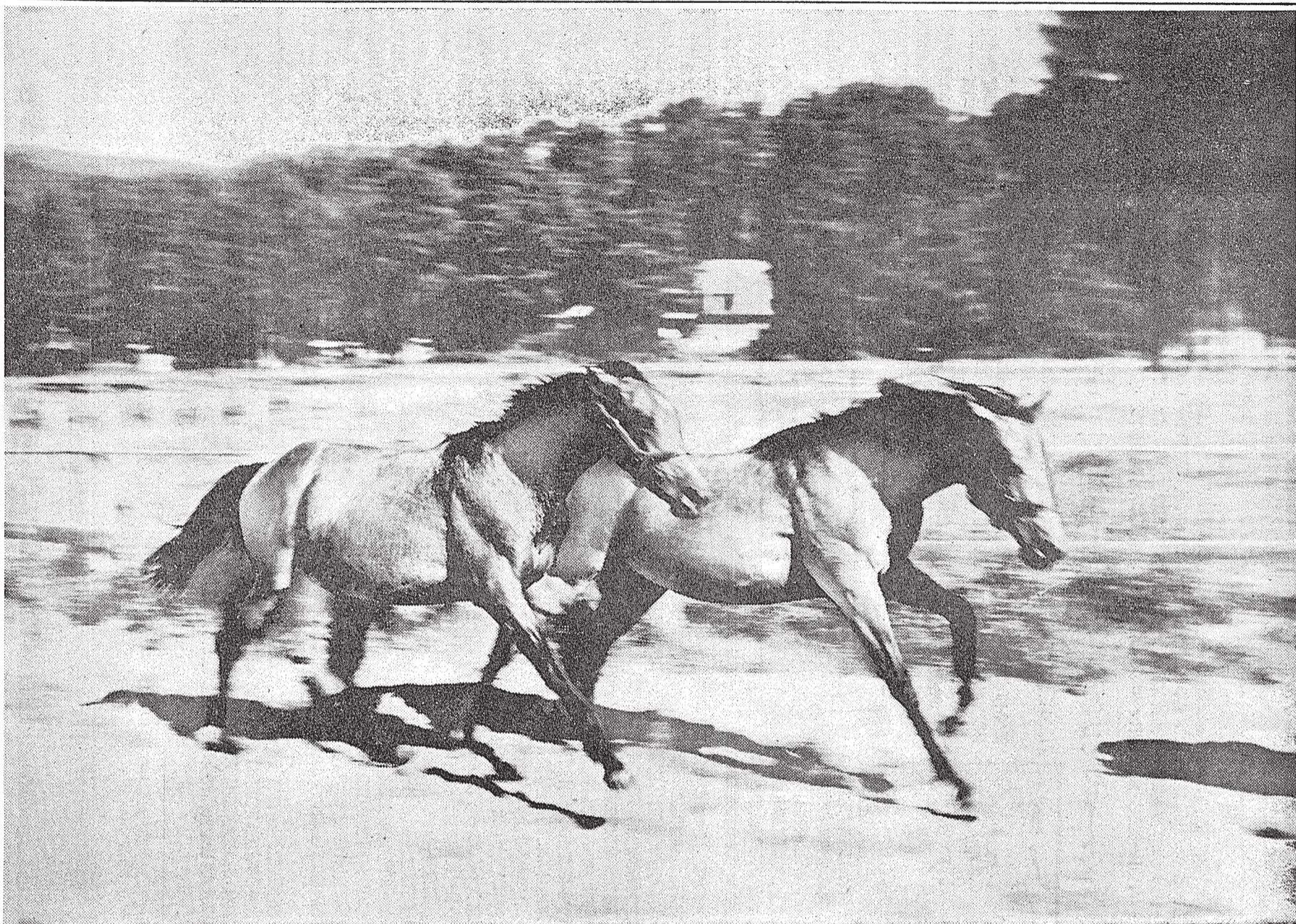


第79号
広報委員会発行

関西大学通信

大阪府吹田市山手町3丁目
関西大学広報委員会



年ひと

一年展く大あめつちの限々に

映えて及ばむ光さし初む

坂本 悠貴雄

新しい年が展けた。昭和がその周歴を新たにするとともに、五十年三度、過去を顧みつつ未来をも望見する双面神ヤススならずとも、なにがしかの感慨動くを禁じ得まい。

関西大学における私の職歴は昭和三十一年に始まる。個人的来歴の表現としては何の要否もない。しかし、昭和三十一年といえは現在の本学学生二万数千の大部分が、未だこの世の光を受けざりしころである。まして、当時、外苑の散策の折ふし、私の耳に届いては眼裏を熱くした付属幼稚園児たちの明るい歓声など、彼等学生誕生以前の遠いメルヘンに属するころはなかつたか。その彼らも、いま、青年期のみずみずしさに満ちて私の前である。今日に至る彼らはいは彼等女性の道程に思いを馳せさせ、光陰と並行するその成長の美感にいた。

幼女子の歩み意外に確かにて花の芽踏まずわれに寄りくる

小林 ますみ

危うくも運命星のりながら、幼児には、すでに花の芽をかほす美しい意志の発動がある。私の前の学生たちにも、かへたごとくしいながら独立の一步を踏み出した時があったはずだ。そして、やがては大人の腕の知り得ぬ自分の城を構築し始める。

鉄管に、もりて遊ぶ幼らよ裡に如何なる世界を守る

幼少期を、記憶の重層であると言ったのはリルケだったか。しかし、その重層を、幼児が去るべき時は否応なしに来る。その訣別の時の到来を知るのは、むしろ親の方であらう。しかも痛切に。

入学を前にして落つかぬ幾日か子には子の奇しき未来があらむ

青野 昭彦

入学以後の成長は、加速するかの如くに早い。「遠らしたるボール追はむと向き委へし」瞬時少年の野性「育ちゆくもの力は、親の保護領域から、自ら、そして止め難く溢出する。「藤の上のわが子」と言い得る時期が、今去りつつある」を親が突感し始める時であらう。それは、親の喜びであると同時に、ひそかな悲しみでもありはしないか。親子がたどる「必然」の過程を、子は時に気づかぬでもあらうが。

笑ひてふと口閉す少年のすてに持しあむ一人の世界

一人の世界をもった時、少年はすでに青春の門をくぐるつもりである。青春の思いを語ってやまぬ年ころでありながらこの時期、早くも目の手で学費を稼ぎ、中には、家計を支える責任を担う者もあることを知る人は、あまり多くはないのではなか。

喜びは涙となりて溢るなり定時制高校卒業の今日

菱沼 包月

この歌の作者は、「夜を学舎の柱に飾りたり君の香匂は白百合の花」「わが恋の断片は海に投げやむ沈めぬも深き生涯」などの作もある。幼いといえは幼い。しかし、この純一無垢の若い心に、いささかの共感を覚えぬ人は少ない。

さて、私の前には青年期のみずみずしさに満ちた学生がある。各人各様の成長過程を踏めながらも、青春といふ共通項で結ばれた彼らに直面する時、私は時にたじろぎを感じる。とりわけ、ひたむきな意欲と成長の圧力を意識する時は然りである。

生涯の業とふ自負に遠ければ教場にしてなほ感ひも

私の学生時代に比する、関大はその外観を著しく変えた。「若き日に通ひし学舎跡もなしく滅びゆく懐きも」私から取られた青春への追憶はしたが、学園の外観よりも学生によって醸成される。彼らの何気ない言葉や筆遣いも、かつての友の姿が重複する。時には幾重にも。「世に塵世友なれ清しき面あげ香の知らざる星塵を名指す」「青春といはばいふべき時期のなげきはなべて汝にいつがる 青野昭彦」

もちろん、学生が私についての追憶の媒体だけであるわけはない。彼らの成長はいせんとて目覚しく、しばしば私を感懐せしめる。その「私」を感懐せしめるのは、卒業論文指導の前後を通じてである。学年当初、一つの作品、あるいは作家を前にして、ただただ感懐の体であるかと思えた学生が、夏休み前から秋にかけての討議検討の過程で、次第に自らの研究作業の核を形成し、ついに私の手を離れるまで「育つてゆく」。その中には、たゞ二部の女子学生もいた。韓国人学生も。また、死期の癌を病む母を看病しながら論文を書き上げた学生もいた。彼らの「私」を想起する時、「後生畏るべし」の思いは閃光となって胸を刺す。

若松はだけ低けれど、いとくその葉は空をつらぬかむとす

菊池 知勇

この歌は、さる年頭歌会の親筆であらう。「ぬはり」主筆知勇翁から、弟子の私に与えられた半切の一首である。「その葉は空をつらぬかむとす」これは、さしたる胸が私にかけた期待でもあったらう。その意も今は「い」。かつての私にかけた期待は、もはや次代に託すべき時ではなかつたか。新しい年展けたらう。

(文学部教授 細歌結社「ぬはり」所載)



謹賀新年／学
年末試験迫る、
これは、新年と
新学期とが同時
であれば起きな
い事感である
し、欧米のよう
に冬学期から学
年の始まること
でも考えられない日本の学
生に特有の現象である。もっ
とも正月気分が醒めやらぬ中
でも試験準備に余念のない
学生諸氏に明暗の交錯を想像
するのは、試験の出題者とし
ては若干手前勝手な差出口か
も知れない。ところで、正月
と試験とは似てはいないであ
うか。時は流れ行く水の如く
区切ることが出来ない、元來
区切ることのできないものを
強いて太陽や月の助けを借
り、さては原子の運動まで使
って区切っては、それに従い
身を委ねて秒きみの日々を送
る。正月はその象徴ともい
える事件である。ひるがえっ
て人の能力は、無限の広がり
と無限の可能性を持ち、それ
をはかる尺度がない。元來は
かゝることのできないものを強
いて試験の助けを借り、さ
ては出席簿さえ持出して計量
しては、それに従い身を委ね
て点きみの年々を送るので
ある。正月は旧正月でも良
く、自分で適当に決めても口
外しない限り別に不都合があ
るわけではない。試験は別の
問題でも良く、自分その学
問分野につき何が得るとい
感ずるところがあれば、むしろ
その方が貴重である。しかし
し、正月によって気分があら
たまり、試験によって勉学が
はかどるならば、何の不満が
あろうか。千里眼士が難辭
をつける筋合ではない。諸君
の健闘を祈る。(K・A)

人事異動

文部部長 小川 信
教授 長 十二月八日
教授 長 十二月八日
教授 長 十二月八日

大庭・新文学部長 鶴岡 清
教授 長 十二月八日
教授 長 十二月八日
教授 長 十二月八日



大庭・新文学部長 鶴岡 清

「天六祭」ひろく

「田舎暮らし」がテーマの「天六祭」が、山崎の学生生活に大きな影響を与えた。また、山崎の学生生活に大きな影響を与えた。



「天六祭」の様子

視聴覚(語学)教育について

視聴覚(語学)教育について
赤井 養光
視聴覚(語学)教育について
赤井 養光

高橋三知雄教授を憶う

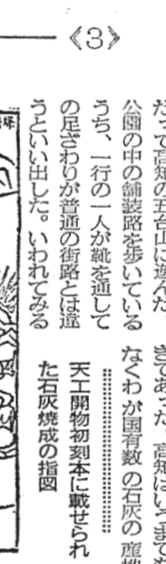
高橋三知雄教授を憶う
明石 三郎
高橋三知雄教授を憶う
明石 三郎



高橋三知雄教授

技術今昔

技術今昔
山田 幸一
技術今昔
山田 幸一



技術今昔の図

高橋先生を悼んで

高橋先生を悼んで
鶴千善 教
高橋先生を悼んで
鶴千善 教

わが国の民族差別

わが国の民族差別
鶴岡 雪嶺
わが国の民族差別
鶴岡 雪嶺

民族差別の現状

民族差別の現状
鶴岡 雪嶺
民族差別の現状
鶴岡 雪嶺

緊急の国民的課題

緊急の国民的課題
鶴岡 雪嶺
緊急の国民的課題
鶴岡 雪嶺

真実に目をこらした最高裁

真実に目をこらした最高裁
田中 欣和
真実に目をこらした最高裁
田中 欣和



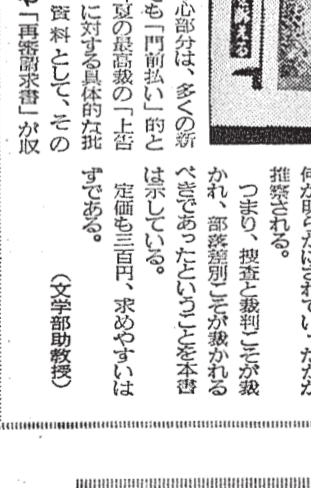
12月4日に最初の記者会見したシュライパー博士(右)と記者

狭山事件再審請求に関する「学長・六学部長および大学院院長見解」の東京高等裁判所提出について

狭山事件再審請求に関する「学長・六学部長および大学院院長見解」の東京高等裁判所提出について
杉原 清
狭山事件再審請求に関する「学長・六学部長および大学院院長見解」の東京高等裁判所提出について
杉原 清

真実に目をこらした最高裁
田中 欣和
真実に目をこらした最高裁
田中 欣和

真実に目をこらした最高裁
田中 欣和
真実に目をこらした最高裁
田中 欣和



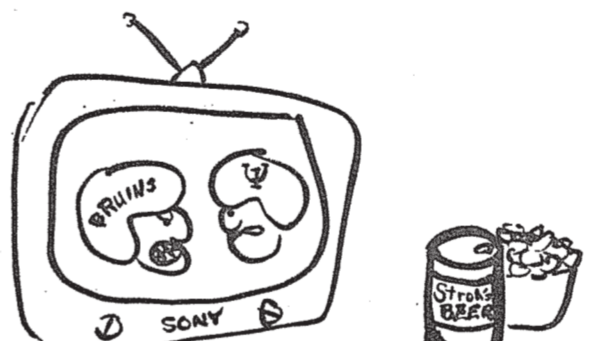
真実に目をこらした最高裁の文書

世界人権宣言

世界人権宣言
一九四八年
十二月十日
世界人権宣言
一九四八年
十二月十日

アメリカの正月

——コロン・スリット・ジョンソン——



Football + Beer = 1月1日



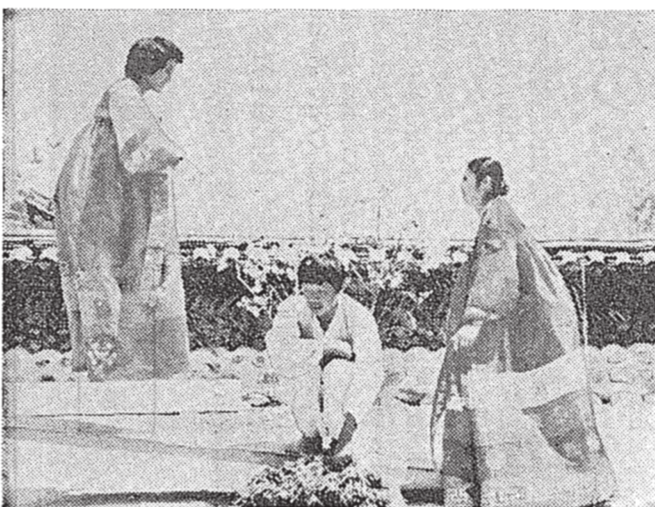
JANUS

アメリカの正月は、日本とは全く異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

アメリカの正月は、日本とは全く異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

ベトナムの正月

——クワン・タム・ジョン——



ベトナムの正月は、日本とは異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

ベトナムの正月は、日本とは異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

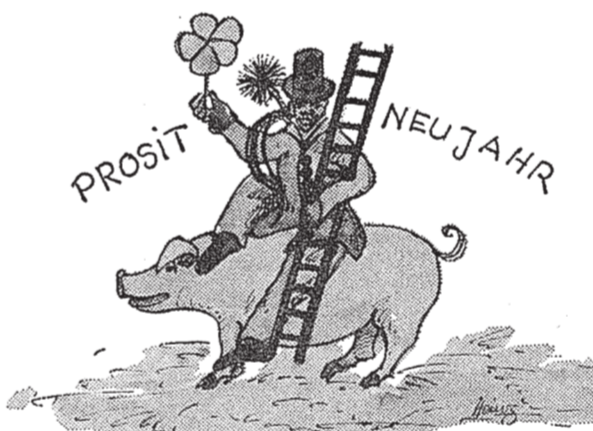


花がいっぱいさきで、足元にあるのはパンチクを飾りつけた後のパンチクの肌です。

ベトナムの正月は、日本とは異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

韓国の正月

——曹子——



韓国の正月は、日本とは異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

韓国の正月は、日本とは異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

ドイツの正月

——デットマン・シヤウツェッカー——

ドイツの正月は、日本とは異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

台湾の正月

——黄登耀——

台湾の正月は、日本とは異なる。正月は、新年の始まりを祝う日である。...

Table with columns for various categories and numerical data. Title: 就職内定状況 (S. 52. 12. 20現在)

就職内定状況に関する説明。就職内定率、就職希望者数、就職内定者数などのデータを示す。

就職内定状況に関する説明。就職内定率、就職希望者数、就職内定者数などのデータを示す。



就職に力をつけて

就職に力をつけて。就職活動の重要性、準備、面接の心得などについて詳しく解説。



昨年九月三十日以來高騰を続け、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」

木村 滋

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...



木村 滋

円高について

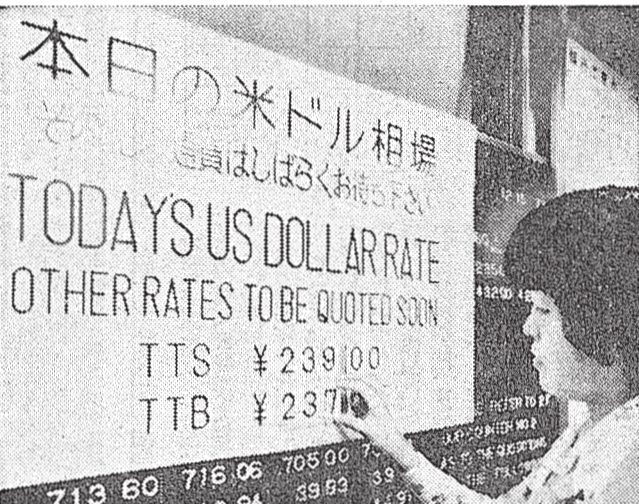
米国にも大きな責任

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...



今日の米ドル相場は、TODAYS US DOLLAR RATE OTHER RATES TO BE QUOTED SOON

TTS ¥239100

TTB ¥237100

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

「米高の背景」は米高の背景を論じて、購買力平価説、為替心理説が...

BOOK 新刊紹介

「わが信仰と思索の生涯」 岡野 啓次郎著 (関西大学出版部・広報部 二〇〇円)

「アメリカ政治学研究」 山川 雄吉著 (世界思想社・三〇〇円)

「近代化への挑戦」 山野 博史他訳 (日本放送出版協会 二〇〇円)

「経営学(1)・(2)」 (有斐閣叢書 九〇〇円、九五〇円)

「外国為替論」 (有斐閣叢書・一三〇〇円)

「わが信仰と思索の生涯」...

「アメリカ政治学研究」...

「近代化への挑戦」...

「経営学(1)・(2)」...

「外国為替論」...